

平成25年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：地域医療対策担当
 内線：3538 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B34	ドクターヘリ運営事業費		一般会計	衛生費	医薬費	医務費	ドクターヘリ運航事業費		
事業期間	平成17年度～	根拠法令	救急医療用ヘリコプターを用いた救急医療の確保に関する特別措置法		戦略項目	03 医療の安心			
					分野施策	010302 地域医療体制の充実			
1 事業概要			5 事業説明						
<p>重篤患者の救命率向上と後遺症の軽減を図るため、救急医療ヘリコプター（ドクターヘリ）等による救急医療体制を整備するとともに、他県との広域連携ができる体制を構築する。</p> <p>また、ドクターヘリ専用機の運航時間外や出動中の救急ニーズに対応するため、防災ヘリを活用したドクターヘリ的運航を実施する。</p> <p>(1) ドクターヘリ運航事業 211,865千円</p> <p>(2) ドクターヘリ広域連携体制構築事業 42,602千円</p> <p>(3) 早朝・夜間ドクターヘリ的運航運営事業費 13,888千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センターに救急医療用ヘリコプター（ドクターヘリ）を常駐させ、要請に応じて医師や看護師を空路で救急現場に派遣し、迅速な初期治療を開始するための運営体制を整備する。なお、埼玉県のドクターヘリだけでは、消防機関からの重複要請や、多数傷病者事案に十分対応できない。他県のドクターヘリと連携することにより、これらの事案への対応が可能になるため、連携に向けた他県消防機関との訓練や、試行運航を行う。</p> <p>イ ドクターヘリ専用機の運航時間外における救急ニーズに対応するため、及び専用機出動中における補完運航のために、防災ヘリを活用したドクターヘリ的運航を実施する。</p> <p>(ア) ドクターヘリ運航病院（基地病院） 埼玉医科大学総合医療センター（1病院）</p> <p>(イ) ドクターヘリ広域連携体制構築事業スケジュール（予定） 平成25年4月～平成25年9月：訓練の実施、運航マニュアルの作成 平成25年10月～平成26年3月：試行運航、運航マニュアルの見直し</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 事業の目標 ドクターヘリの運航に係る経費、医療スタッフを確保する経費を補助する。これにより、常時ドクターヘリが出動可能な体制を整備し、迅速な初期治療を可能にすることで、重篤患者の救命率向上と後遺症の軽減を図る。</p> <p>イ 今後の事業展開 平成26年4月にドクターヘリ広域連携体制が本格運航できるよう関係機関との調整をすすめる。</p> <p>(3) 事業効果 救急現場に医療スタッフを迅速に投入することにより、重篤患者の救命及び後遺症の軽減が可能となる。 平成21年度出動件数：274件 平成22年度出動件数：305件 平成23年度出動件数：299件</p>						
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1)、(2) (国1/2・県1/2) 事業者0 (3) (県10/10)</p>									
3 地方財政措置の状況									
<p>普通交付税（単位費用） (区分) 衛生費（細目）医療行政費 (細節) 特別医療対策費 (積算内容) 救急医療施設等運営費等補助</p>									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	268,355	国庫支出金	127,183	繰入金	35,189			105,983	40,666
前年額	227,689		105,882					121,807	